

おおさき

議会だより

おおさき福男福女選

福男

START

福女



コロナを吹き飛ばせ!!

12月定例会

こんなこと決めました

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| ●一般会計補正予算議案審議 …… 2 | ●町政を問う（一般質問） …… 7 |
| ●決算審査特別委員会 …… 3 | ●インタビュー（ピックアップおおさき）… 14 |
| ●採決状況一覧 …… 6 | ●町民の広場・編集後記 …… 18 |

令和3年度一般会計補正予算

4億2千271万円 増額

総額

113億2千402万円

一般会計補正予算(第4号)

専決処分

一般会計補正予算(第5号)

保健福祉課

1億
9千18
万円

子育て世帯等臨時特別給付金

18歳以下の子どもの子育て世帯に対し現金10万円を一括で給付するための関連経費を補正するものです。

一般会計補正予算(第6号)

主な補正予算

保健福祉課

832
万円

新型コロナウイルス感染症対策事業「ワクチン接種委託料」

問 3回目のワクチン接種の開始時期と、接種対象者の順番はどうなっているか

答 2回目のワクチン接種後、

6カ月以降の方が対象となり、

医療従事者の方を12月から開始している。今後は、2月から高齢者施設の入所者、高齢者、それ以外の方ということで予定している。

企画調整課

2千
810
万円

企業版ふるさと納税業務委託料

1億
1千200
万円

大崎町SDGs推進協議会負担金

企業版ふるさと納税の実績見込みにより補正するもので、委託契約に基づき寄付金の20パーセントを企業版ふるさと納税業務委託料として、残り80パーセントをSDGs推進協議会負担金として支出するものです。

農林振興課

2千
500
万円

さつまいも基腐病対策支援事業補助金

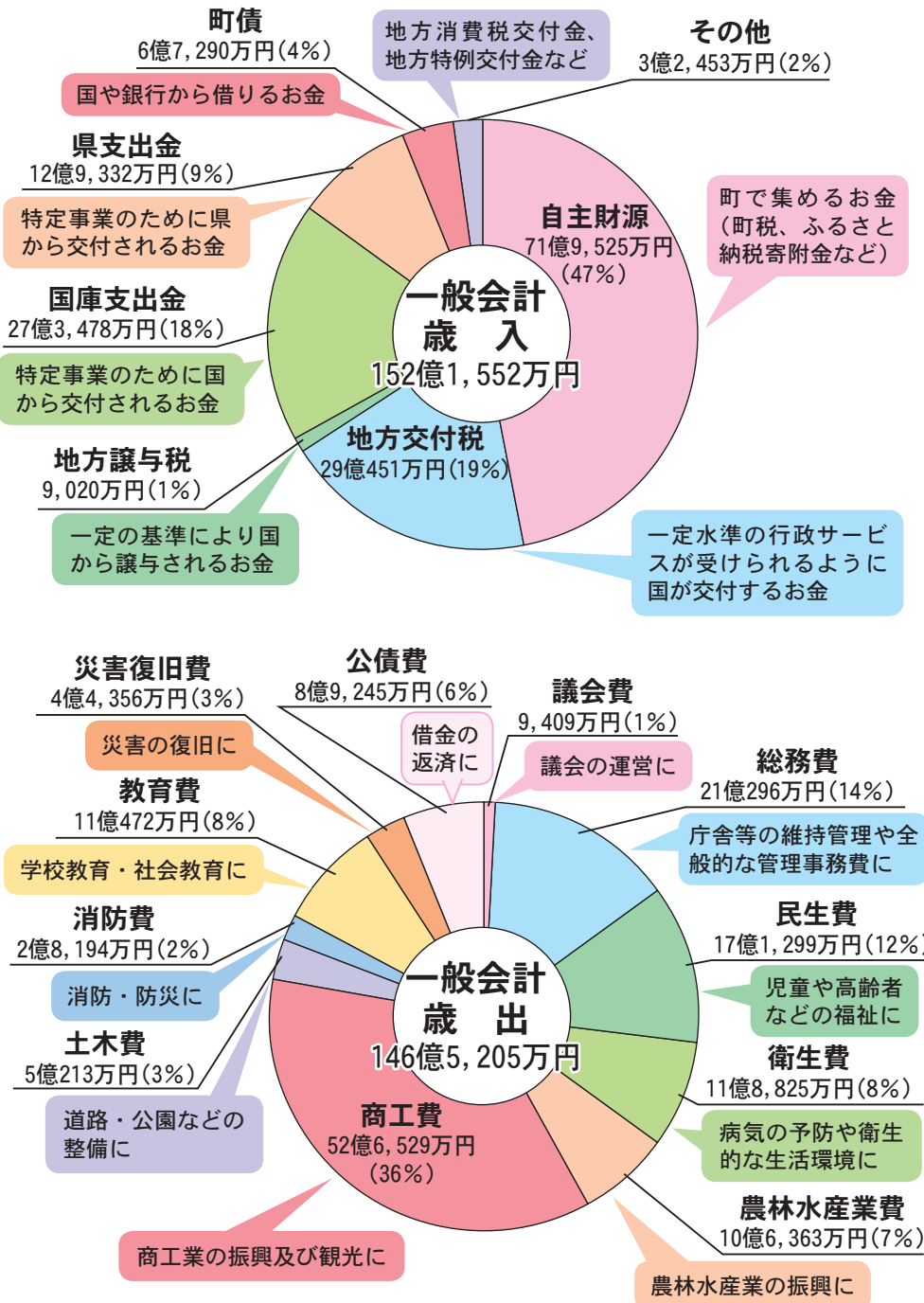
問 さつまいも基腐病のまん延防止対策の状況はどうか

答 さまざまな対策の検証等が行われているが、有効な手段や、予防薬が無い状況であり、生産者の方には「持ち込まない、増やさない、残さない」という対策の徹底をお願いしている。



さつまいも基腐病

令和2年度 一般会計・特別会計歳入歳出決算を認定



(歳入、歳出内訳の金額及び合計金額は四捨五入)

令和3年10月5日から10月19日までの15日間、本町会計の決算審査を実施した。

重点審査事項である歳入が、予算どおり適正に確保されたかについては、予算現額に対して収入済額が99.6%の収入率で、

収入は確保されており、予算の執行においては、影響は無かつたものと判断される。

町の財政は、概ね健全運営がなされたと判断されるが、今後自主財源の確保に努めるとともに、予算の執行にあたっては

合理的且つ効率的で最小の経費で最大の効果が図られるよう意見の申し入れをした。

なお、令和2年度一般会計決算の内容は次のとおりとなっている。

町長への申し入れ事項

○大崎ものづくりネット
ワーク振興会の所期の目的である、異業種の情報交換、地域貢献や人材育成にさらに取り組むため、大崎第一中学校の跡地利用を含め、今後のあり方について関係団体と共に十分な協議・検討をされるよう要望する。

○総合体育館の屋根の雨漏りについては、これまで改修を行っているが改善されていないため、今後大規模な改修工事を実施するよう要望する。

○古い公営住宅については、公営住宅長寿命化計画に基づき、維持・建替の整備を計画的に行うよう要望する。

今回の決算審査特別委員会では、平田慎一委員から町長に対して、地域経済循環創造事業交付金返還金に関する、次の4件の要旨についての質疑がありました。

1点目 収入未済額の返還金の徴収について

答 町長 今まで議会へも徴収努力はすると言っていたが、令和2年11月に松本商會株式会社破産手続きが終了し、法人としても、松本社長個人としても現実には、これ以上の徴収は難しいと考えている。

2点目 町民への説明責任について

答 町長 行政の全ての事に關して住民に説明することは、範囲も広く難しい部分もある。直接選挙で選ばれた議員も、住民へ説明する立場にあり、その役割を担っていると考える。

3点目 本町及び会計検査院の調査及び結果報告について

答 町長 会計検査院による実地検査は、補助金の流れや事業が適正に行われているかの検査であり、工場の休業状態や補助対象機械の無断売却について、大崎町の責任というよりも、補助金の交付が行なっている内閣府や総務省等に当該事業の制度設計、在り方等を聴取しながら調査を進めていくという検査講評となっている。

4点目 本件の検証による松本商會への訴追について

答 町長 機械売却が経営困難に充てるためのものであれば、詐欺罪として刑事事件への立証が難しいものがあり、会社としても個人としても破産していることから、裁判を起した場合には、町が要する労力と時間・費用等を考慮し判断すると今後、訴追の考えはない。

本会議場での反対討論

本件について、町民への丁寧な説明を果たすべきと指摘しているが、ほとんどの町民が内容を知らない。松本商會に対して民事、刑事

両方にて訴追し、その判断は町長がするべきである。また、補助事業の機械器具等の無断売却を含む契約違反と経緯を本町で告発状として被害届等を作成し訴追すべきである。

12月定例会

陳情第1号

採 択

「育ちにくさを持つ子ども」及び「障がい児」とその「家族」が安心して暮らせる地域生活を求める陳情書

【趣 旨】

障害者差別解消法の施行等、社会的に弱い立場にある人の権利保障に向けた国内法が少しずつ拡充されるなか、障がいがあっても差別されることなく、大崎町で育つすべての子どもたちとその家族が安心して生きていくことのできる地域づくりを求めるもので、6項目にわたり、障がいや特性を持った子どもに対する地域住民の理解を図る取り組みや、町内への療育施設の誘致、子どもたちが安心して遊べる公園の整備、各種福祉に関する施策を図るよう陳情されたものです。

障害者差別解消法とは、

この法律は、障がいを理由とする差別の解消の推進に関する基本的な事項や国の行政機関、地方公共団体等及び民間事業者における障がいを理由とする差別を解消するための措置などについて定めています。

すべての国民が障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現につなげることを目的としています。

企画調整課

議案第46号

大崎町過疎地域持続的発展計画の策定について 原案可決

大崎町過疎地域持続的発展計画は、「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」の施行に伴い、本町の実情に応じた独自の創意工夫による施策を実施するため計画を策定するもので、計画期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5カ年です。

問 本計画を策定するにあたり、一番の問題は人口減少だと思いが、この問題をどのように認識しているか

答 人口減少対策として定住促進空き家リフォーム促進事業等の制度拡充を検討している。町長の公約においても、移住定住・年少人口対策を掲げており、今後、施策が展開していくと認識している。

問 本町の考えるSDGsの

未来都市の趣旨、具体的な内容及び方向性はどのようなものか

答 本町はSDGsの未来都市に選定されており、各種政策を施行しているが、大崎町が持続可能であり続けるための施策を展開していくことが基本的な考え方である。SDGsの17項目を部分的に行うのではなく、移住定住、年少人口対策等の各種の施策を複合的に展開していくことが、SDGs達成に取り組むことになる。



中沖小学校校舎等大規模改造事業（過疎対策）



尾迫橋補修工事（過疎対策）

本特別委員会委員から、過疎地域持続的発展計画の中の事業計画の部分に追加の要望を行い、「農業後継者対策事業」「町史編さん関係事業」「再生エネルギーの普及啓発及び導入に関する検討事業」の3つの事業が事業計画の中に追加で掲載されました。

条例関係

議案第47号

大崎町過疎地域産業開発促進条例の一部を改正する条例の制定について 原案可決

この条例は本町における産業の開発を促進するため、町内に新設・増設される工場等の固定資産税を一定期間課税免除するためのもので、上位法が施行され制度の拡充がなされたことから、必要な改正を行うものである。

問 優遇措置の対象となる対象業種として製造業とあるが、農産物の生産は対象に含まれるか

答 農産物を生産をされている方は農業に分類されており、製造業には該当しない。ただし、6次産業等の加工業を営んでいる場合は製造業に該当する。

12月定例会議案等に対する採決状況一覧

(○賛成 ●反対 議長(神崎文男)は裁決に加わらない。)

議案等の 番号	件 名	賛 否 の 意 思 表 示											議決 結果	
		平 田 慎 一	富 重 幸 博	稲 留 光 晴	諸 木 悦 朗	宮 本 昭 一	中 倉 広 文	中 山 美 幸	吉 原 信 雄	上 原 正 一	小 野 光 夫	児 玉 孝 徳		神 崎 文 男
承認 第 8 号	専決処分の承認を求めることについて (令和 3 年度大崎町一般会計補正予算 (第 4 号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
認定 第 1 号	令和 2 年度大崎町一般会計歳入歳出決算認定に ついて 反対討論 P 4	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
認定 第 2 号	令和 2 年度大崎町国民健康保険事業特別会計歳入 歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
認定 第 3 号	令和 2 年度大崎町後期高齢者医療特別会計歳入 歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
認定 第 4 号	令和 2 年度大崎町介護保険事業特別会計歳入歳出 決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
認定 第 5 号	令和 2 年度大崎町水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
認定 第 6 号	令和 2 年度大崎町公共下水道事業特別会計歳入 歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
議案 第 42 号	令和 2 年度大崎町水道事業剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
議案 第 43 号	令和 3 年度大崎町一般会計補正予算 (第 6 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案 可決
議案 第 44 号	令和 3 年度大崎町国民健康保険事業特別会計補正 予算 (第 1 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案 可決
議案 第 45 号	令和 3 年度大崎町公共下水道事業特別会計補正 予算 (第 2 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案 可決
議案 第 46 号	大崎町過疎地域持続的発展計画の策定について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	原案 可決
議案 第 47 号	大崎町過疎地域産業開発促進条例の一部を改正 する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案 可決
議案 第 48 号	大崎町国民健康保険条例の一部を改正する条例の 制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案 可決
議案 第 49 号	令和 3 年度大崎町一般会計補正予算 (第 5 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案 可決
陳情 第 1 号	「育ちにくさを持つ子ども」及び「障がい児」と その「家族」が安心して暮らせる地域生活を求める 陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択

一般質問

6 議員が登壇

町政を問う

富重 幸博 議員 P 8

- ・次世代産業担い手育成対策の強化を急げ
- ・定住促進住宅用地としての県有地取得について

児玉 孝徳 議員 P 9

- ・町長の6期目の公約について問う

中山 美幸 議員 P 10

- ・町長選に於ける町長の公約について

稲留 光晴 議員 P 11

- ・商品券について
- ・甘藷農家への持続可能策を示せ
- ・町長の6期目への公約について

中倉 広文 議員 P 12

- ・遊休公有地の管理と活用について
- ・水田活用の直接支払交付金見直しに伴う影響について
- ・6期目の公約について

平田 慎一 議員 P 13

- ・旧大崎第一中学校跡地について
- ・政治姿勢について
- ・農業振興について

一般質問とは

町長などの執行機関に対し、業務の執行状況や将来の方針などについて議員個人として問いた다는ことです。

問い合わせ先：大崎町議会事務局 TEL 099-476-1111 (内線 310・311)

次世代農業担い手対策を急げ

農業公社（令和6年度開設） 予定 農作業受託・新規就農者研修実施



富重 幸博 議員

新たに設立する農業公社の業務に取り入れる。

営農環境の整備を図れ

問 新規就農者の負担軽減のため、道・水路の整備やメンテナンスフリーの工事に十分な予算配分をするべきではないか

必要な予算を確保する

答 **町長** 伐採作業の困難箇所については、メンテナンスフリー化を図り、農道、水路については圃場整備と一体で整備したい。

たい。

問 農業公社設立の進め方は、公社設立には、解決しなければならぬ課題が多い。具体的な設立の手法と目標年次について示せ

答 **町長** 令和4年度に設立準備委員会を設置し、作業部会等で検討を進め、令和6年度の開設に向けて取り組んでいく。

問 新たな農作物の調査研究を進める考えはないか

答 **町長** 令和4年度に設立準備委員会を設置し、作業部会等で検討を進め、令和6年度の開設に向けて取り組んでいく。

問 国等の制度を活用しジューズ、ドレッシング等に加工できるような新たな農作物の調査研究を進める考えはないか

答 **町長** 後継者対策、六次産業化推進の必要性から、ピーマンに限らず他品目についても検討したい。

問 農業公社設立の進め方は、公社設立には、解決しなければならぬ課題が多い。具体的な設立の手法と目標年次について示せ

答 **町長** 令和4年度に設立準備委員会を設置し、作業部会等で検討を進め、令和6年度の開設に向けて取り組んでいく。

AIやスマート農業対応は、進んでいるか

問 農地や農家住宅などデータベースの取り組みはどうか

答 **町長** 令和2年度に環境は整備済みである

問 農地や農家住宅などデータベースの取り組みはどうか

答 **町長** 令和2年度に環境は整備済みである

問 新たな農作物の調査研究を進める考えはないか

答 **町長** 令和4年度に設立準備委員会を設置し、作業部会等で検討を進め、令和6年度の開設に向けて取り組んでいく。

問 新たな農作物の調査研究を進める考えはないか

答 **町長** 令和4年度に設立準備委員会を設置し、作業部会等で検討を進め、令和6年度の開設に向けて取り組んでいく。

問 新たな農作物の調査研究を進める考えはないか

答 **町長** 令和4年度に設立準備委員会を設置し、作業部会等で検討を進め、令和6年度の開設に向けて取り組んでいく。

面積…1万34㎡

地目…雑種地

地目…雑種地

地目…雑種地

地目…雑種地

地目…雑種地

地目…雑種地

地目…雑種地

地目…雑種地

地目…雑種地

地目…雑種地

地目…雑種地

6期目の公約を問う

公約に基づき着実に進める



児玉 孝徳 議員

問 人口減少対策はどうか

答 人口減少は今後も続くと思うが、どのように対策を考えているか

問 公約に基づき進める

問 地球温暖化など環境問題が深刻な中で住民の負担なくリサイクルを軸にしたSDGsの取り組みをどう進めるか

答 町長 健康寿命の取り組みを進め、宅地分譲や定住住宅取得・空き家リフォーム補助などの制度拡充で移住定住を図り、年少人口対策として給食費軽減等の子育て支援を公約に基づき進めていく。

問 新規創業の施策はあるか

答 町長 新規創業や新型コナで収益が悪化したところへの助成など、町を元気にする施策は

問 現行制度を周知徹底する

答 企画調整課長 新規創業支援と、空き店舗リフォームなど補助金や各種助成金があるので、周知徹底し促進を図っていく。

問 滞在型市民農園の検討は

答 町長 週末に農地付きの住宅を年契約で借り別荘がわりに使う滞在型の市民農園が全国でブームになっている。本町の空き家対策として、近所の方とのふれあいも生まれ、気に入ったら将来は定住してもらえると考えるがどうか

問 担当課と勉強する

答 町長 コロナ禍で行く場所がない、また自らが栽培する喜びを持つことは必要だと思うので担当課と勉強していく。

問 基幹作物の導入の見込みはどうか

答 町長 ピーマンを基幹作物として導入するとの事だが、どのくらいの農家が対象で安定した収量・価格が見込めるか

問 負担が少なく利点が多い

答 町長 収穫期間が長く、収穫・選別・運搬の負担が少ない事や国・県の補償制度もあり、一カ月

程度の農閑期が若い世代に好まれるなど利点が多い。新規就農支援と併わせ、農業公社で経営指導の体制を整備し、令和4年度から10年で30戸の構想で推奨を始めた。

問 通学路の安全対策や防犯灯・防犯カメラの増設を

答 町長 全国で通学路での事故が多発している。通学路を歩行者・自転車・車と再配分し、道幅の狭い道路の側溝は蓋をして離合できる対策や生活安全対策のために、防犯灯や防犯カメラの増設はできないか

問 必要な場所を確認し検討する

答 町長 今後も、危険箇所を点検し安全対策の必要などについては改めて検討していく。



空き家を活用した人気のクラインガルテン（滞在型市民農園）

選挙公約のビジョンを示せ

人が集まり活力を生む町を指す



中山 美幸 議員

令和4年・5年度をめぐりに実施する

問 町長 基本は人が集まる町、活力を生み出す町である。

※令和4年度

問 今回の選挙においてSDGs・ごみリサイクル・ふるさと納税・スポーツ観光の4項目の公約を掲げられた。町民1万2482人の命を預かるトップリーダーとして公約実現に今日までの生き方、人生経験が大きく左右する。ビジョンなくして公約実現は不可能である。公約に対するビジョンを示せ

- ・ゴミの常設収集体制
- ・サーキュラービレッジ
- ・エコタウン構想
- ・有害鳥獣対策組織づくり支援
- ・子育て支援、給食費軽減
- ・野方地区宅地分譲
- ※令和5年度**
- ・ゴミ出し困難者サポート、不法投棄対策
- ・スポーツコミッションの設立
- ・公設学習塾、自習環境

整備・海外派遣研修事業

※令和6年度
農業公社設立

問 ゴミ分別が定住化の鈍化要因ではないか

答 町長はゴミ出し困難な高齢者対策を検討するとしているが、町内にはさまざまな不法投棄が見



正しい分別を求める注意書

られる「ゴミ分別が大変だから大崎町に住みたくない、近隣市町に住住する」などの声も多い。ゴミ分別だけがSDGsではない。生活一般にかか

わる問題である。分別に対する起業を考える事により、雇用も発生するのではないかと

問 官民連携を想定し進める

答 町長 不法投棄のない町が理想である。高齢化が進む中で、ごみ出し困難者は増加傾向にある。不法投棄。パトロールなども、人件費・事業費が必要となることから、公募を前提としながら進め、サポート体制を構築しながらゴミ出ししやすい環境づくりを進める。

問 農業公社設立方法を示せ

答 町長 農業公社設立において、社団法人・公益法人などさまざまな形態が考えられる。事業内容も多岐にわたり、重複する関連団体も多いと考える。さらに出資の問題なども課題であり、多くの公社

の経営状況が思わしくないなどの統計もある。設立に向けた方策を示せ

問 「JAそお」と連携しながら進める

答 町長 「JAそお」と連携しながら進めると農業共済組合も加わると思う。

問 公益財団法人を目指し5事業を想定している

答 農林振興課長 公益財団法人を目指し設立を考えている。事業は農業受託、農作業サポート支援、畜産コントラクター、新規就農支援、農地利用集積事業などを想定している。

※他質問 新規就農・有害鳥獣対策・稼ぐ自治体・多文化共生・防災・給食費助成

商品券発行は公平な観点で

意見として伺っておく



稲留 光晴 議員

工会へ補助金として交付したもので、実施については全て商工会がやってきた。意見として伺っておく。

基腐病への説明会状況は

問 基腐病補助金申請の説明会の状況はどうだったか

答 2日間の説明会に41名が参加

答 農林振興課長 12月13日参加者31名で、14日が10名であった。

意見として伺っておく

答 町長 プレミアム商品券については、商品券発行事業に係る経費を商

国の事業内容・支援はどうか

問 被害が著しいほ場への支援はどうか

国の支援事業がある

答 農林振興課長 内容については次のとおりである。

補助金申請事業内容（国）

<input type="radio"/>	ほ場の残渣処理
<input type="radio"/>	ウイルスフリー苗
<input type="radio"/>	苗及び苗床の消毒
<input type="radio"/>	種芋苗の罹病検査
<input type="radio"/>	トンネル栽培、早期栽培の推進
<input type="radio"/>	防除用機械等の導入
<input type="radio"/>	薬剤・堆肥の散布

被害が著しいほ場への支援

土壤消毒
被覆資材の導入
他作物への転換については10アール当たり3万円 (被害が出た翌年において甘藷作付期間に甘藷以外の作物を栽培すること)

町独自支援策の考えは

問 国の補助金だけでは足りない。町独自支援策

は考えられないか

答 農林振興課長 10アール当たり最高5千円補助する

答 農林振興課長 町の補助事業で、さつまいも生産状況補助として10アール当たり3千円、基腐病対策ほ場の補助として10アール当たり2千円があり、合計すると10アール当たり最高5千円の補助金額となる。

問 余分な出費を出さないように検討できないか

答 6期目公約で農業公社設立とあるが、その経営で「あすばる大崎」みたいに余分な出費、補助金を出すことがないようできないか

答 町長 農業公社の設立は「JAそお」を中心

として共同出資の形になっていく。あすばるは、運営上行き詰って支援措置をやってきた。そういうことが発生しないように努めていく。

本町の畜産業への取り組みはどうか

問 「農林水産業振興」との公約で畜産業への取り組みはどうか

答 農業者の向上に努めていく

答 町長 担い手不足や労働力の確保、農家の所得向上が課題である。食料供給基地としてさらなる発展と農業所得向上に努めていく。

答 農林振興課長 高齢牛の更新事業に対する補助を当初予算でお願いする。

遊休公有地の管理と活用は

処分や有効活用を促進し 財源確保に努める



中倉 広文 議員

問 自治体が保有する財産のうち、未利用や廃止施設などの遊休資産は、常に近隣住民の居住環境等に配慮した対応が必要である。遊休公有地の状況はどうなっているか。

	項目	面積(m ²)	筆数
遊休地	山林	292万4千378	132
	その他 (雑種地・建物跡地等)	5万1千472	68
普通財産面積		309万9千559	-
本町保有土地面積		451万3千278	-

公有財産と遊休地の保有状況（面積：小数点以下省略）

答 **町長** 普通財産は定期的な管理を行っているが、山林等は面積が大きいため要望等により対応

問 民間活用が見込まれる物件については、売却や貸付など、就業や居住

している。

の場として利用が期待される。このような遊休公有地の処分・利活用について協議がなされたことがあるか

山林は協議していない

答 **町長** 用途廃止された建物や利便性の高い土地は、その都度協議を行い売買・貸付・廃止等の処分を行っているが、山林などの協議は進んでいない。今後、遊休化しているものは、処分や有効活用を促進し財源確保を図るとともに、引き続き維持管理に努めていく。

交付金見直しの影響は

問 水田活用直接支払交付金の見直しがなされるこのことだが、どのような影響を受けるか

答 **町長** 今回の見直し交付金額で7千4百万円



荒廃地化が懸念される水田地帯

では、2022年から5年間、一度も水張りが行われない水田は、直接支払交付金の交付対象外となる。

過去3カ年の作付け状況で試算すると、影響を受ける耕作者は463名、面積で約141ヘクタール、交付金額で約7千4百万円になると推測している。

排水対策への支援を

問 用水を確保できない水田については、畑地化の可能な所を除き、今後荒廃地化していくと思われる。作物転換を促すのであれば、早急に関係団体と連携し排水路の整備に取り組むべきである。

同時に、耕作者自身が圃場ごとの排水対策に取り組んだ場合、補助金を交付すべきだと思うがどうか

担当課と協議していく

答 **町長** 野菜等の高収益作物作付けが可能な水田については作物の転換を推奨していく。荒廃地化している現状や所有者の考えもあり、難しい問題であると認識している。今後のスマート農業に見合った圃場整備も進めながら、担当課とも協議していく。

大崎第一中学校跡地の 事業破綻の経緯と検証を示せ

破産により4千389万円余りの本町負担額となる



平田 慎一 議員

問 総事業費2億3千481万7千円、事業開始後2ヶ月程で操業停止し破産した松本商会(株)交付金返還金の一般財源からの負担額、4千398万2千22円の血税負担について経緯と検証を示せ

収入未済額として計上

答 町長 経営者・法人共に破産しており国の制

説明責任はしていく

答 町長 訴追は弁護士への聞き取り等で立証は難しいと判断している。政治責任・説明責任は避けるつもりはない。

度上、自治体が負担しなければならぬ。

刑事・民事で訴追すべき

問 反対討論や委員会でも言い続けているが、刑事裁判は、告発状と被害届を作成し訴追すべきで、それが町民への説明責任にもなると思うがどうか

問 引き継いだ企業の現況はの操業予定が過ぎている。又、廃ビニール処分費の本町負担について示せ

答 町長 計画どおりに進んでいない状況に憂慮している

答 町長 昨年3月操業予定が環境影響調査の許可申請が取れていない。

他施設活用の方角は

問 未活用の校舎や校庭等、利活用について企業誘致も含め方向性を示せ

企業誘致を中心に

答 町長 大隅地域の交通拠点になり得ると考えており、野方地区の懸念材料でもあり、引き続き最大限の努力をしていく。

目指すSDGsとは何か

問 SDGsの未来・サーキュラーレヅジ構想とは何か。リサイクルの町からどのように世界の未来をつくるのか示せ

基腐病の農家や関連産業へのサポートを

問 被害状況の認識情報提供・サポートを求めると共に、サツマイモ関連産業の厳しい現状について国・県への要請が必要ではないか



基腐病のかんしょ

体制づくりに努力する

答 町長 作付面積470ヘクタールの内6割、7割程発生、サツマイモ関連産業は15〜20%の減収となっている。サツマイモ生産農家を守ることをしっかりとやっていく。企業等の支援体制提案も国や県へやっていく。



大崎第一中学校跡地現状

廃ビニール処理は、産業廃棄物処理業の県の許可が出たら行う。

資源循環エコタウン大崎
答 町長 取り組んで来たりサイクルが先導的な役割を果たし、エコタウン大崎システムとして普及指導・発信し地球温暖化の抑制に貢献する。



気になるあの人に聞いてみました！



株式会社おおさき FM

代表取締役・局長

つる えりこ
水流 江里子 さん

周波数：89.9MHz
放送日：開局まで試験電波発射中（毎日10時～17時まで）
TEL：099-476-0747
URL：<http://www.osakifm.jp/>

— 大崎町でラジオ局を開局しようと思ったきっかけは

先進的な事業（SDGs推進・ふるさと納税等）を発売に行っている大崎町で開局したいという思いから、発起人4名と共に立ち上げました。

— 現在の活動内容は

本年3月頃の開局に向けて試験放送を行ったり、加盟店募集のため町内店舗の巡回を行うなど準備を進めています。

— どのようなラジオ局を目指していますか

地域に密着したラジオ局として、地元の頑張っている人・団体・お店や事業者の情報を発信して、多くの方々（町内・町外・県外）に知ってもらい利用してもらうことで地域経済が潤い、地元が元気になると思います。

若い人が、「大崎町でお店を開業したら楽しそうだな」と思える環境もつくってきたい。

また、地域密着の防災メディアとしての役割も知ってもらいたいと思います。

聞き手／平田慎一 広報委員長



おおさきFM スタジオ（国道220号線沿木入道下）事業者の加盟店募集中

地域情報の発信拠点

コミュニティーFMは放送エリアを市町村に限定したラジオ局です。

地域色を活かした住民参加型の番組や、地域情報の発信拠点として地域振興や観光資源の活用、公共の福祉の増進などに寄与することが期待されます。

2022
鹿児島全共まで

あと **231** 日

（令和4年2月15日現在）

開催令和4年10月6日（木）～10月10日（祝・月）





大崎町議会では、インターネット動画配信サイト（Youtube）を利用して、本会議の様子を生中継及び録画放送にて行っています。

【注意事項】

- ・視聴画面に現れる企業広告及び動画は、本町議会とは一切関係ありません。
- ・広告等によるいかなる理由での損害、あるいは視聴に伴い何らかの損害が生じた場合、本町議会は責任を負いません。
- ・放送が正常に視聴できない、あるいは視聴することにより何らかの損害が生じた場合、本町議会は責任を負いません。
- ・機器の故障等により生中継できない場合でも、本会議を開会するものとします。
- ・配信している動画は、本町議会の公式記録ではありません。議会の公式記録は会議録をご覧ください。
- ・YouTube（ユーチューブ）配信においては、会議における発言の訂正や取消等があった場合でも、映像には反映されていませんのでご了承ください。
- ・配信している動画の著作権は、本町議会に帰属します。許可なく他のウェブサイトや著作物等に転載しないでください。また、著作権法で許された範囲を超えて複製しないでください。著作権法で許された範囲内で複製する場合でも、その複製物を目的外に利用したり、内容を改変したりしないでください。
- ・このサービスはYouTube(ユーチューブ)の規定の変更等により予告なく終了することがあります。

切り取り線

郵便はがき

8 9 9 7 3 9 0

料金受取人払郵便



差出有効期限

令和5年3月31日まで

(切手不要)

鹿児島県曾於郡大崎町仮宿1029

大崎町議会 議会事務局 行



【生中継及び録画放送の視聴方法】

- 1 インターネットで「大崎町」と検索
- 2 大崎町のホームページを開きます。
- 3 ホームページ上から「大崎町議会」を選択
- 4 大崎町議会インターネット中継（Youtube配信）をクリック
- 5 URL（外部リンク）を選択



- 6 Youtube「大崎町議会」が開くため、視聴したい動画を選択すると、動画が再生されます。



←スマートフォンでQRコードを読み取るだけで、「大崎町議会チャンネル」に進むことができます。

議会だより161号の返信用ハガキにて寄せられた意見に対する回答

※質問及び回答は原文のまま掲載しております。

1 大崎小学校のみなぜ制服ではないのか。大崎町全体で統一した制服をしたらどうか。

執行部 教育委員会管理課

答 制服については、過去、学校側から保護者に対し意見聴取を行っているが、聴取した結果私服の希望が多かったために、現在まで採用には至っていない。

2 リサイクルを日本一厳しくしているが、そのかわりリサイクルの袋を安くしたり、月1のリサイクル回収は大変な量になるので、垂水市のようにせめてカゴだけおくか月2回収しないと物置が必要になるので、そこまで想定してきびしくしてほしい。

執行部 住民環境課

答 本町では住民の皆様おひとりおひとりのご協力のおかげでリサイクルを始めた目的である最終処分場（清掃センター）の延命化につながっています。

現在資源ごみの収集は月に1回となっておりますが、月に1回の収集は、住民の組織である衛生自治会で決めたものを行政が委託により収集しています。

今回いただきました御意見につきましては、衛生自治会に諮りたいと思います。

また、町長の公約として資源ごみの常設ごみステーションの設置を官民連携で進めています。

切り取り線

議会を傍聴 してみませんか!!

手続きは簡単です。本会議の当日、傍聴人受付票に住所・氏名などを記入していただくだけです。

なお、本会議は本庁舎3階の本会議場において午前10時から行われます。一般質問のある日程のときは、事前に防災無線でもお知らせしています。どうぞお気軽にお越しください。

次回の定例会は3月です。

町議会に対する意見をお聞かせください。



新年明けましておめでとうございませす

新春にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルスは、年明けから変異株「オミクロン株」が爆発的な感染拡大となっております。私ども議会におきましても、議会報告会を中止せざるを得ず誠に残念であります。

このような状況の中、新たな取り組みとして、今年の12月議会定例会から、動画配信サイトの「ユーチューブ」での議会中継の映像配信を行っております。この機会に町民の皆様にとつて少しでも議会をより身近なものとして感じていただけたらと願っております。

私たち議会は、新型コロナウイルス対策をはじめ、少子高齢化問題、人口減少問題、防災・減災、地域活性化策などの諸課題に、さまざまな政策提言等を行いながら、町民から期待される議会を目指して、これからも全力で取り組んでまいります。

最後に、新型コロナウイルスの早期収束と町民の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

大崎町議会

私の想い

【気持ちには、

引力がある】



FC.OSAKI
代表指導者
寺原 健尊
てらはら たける

私が子どもたちを指導するにあたり、大切にしている言葉があります。

「気持ちには引力がある」

元サッカー日本代表で現17歳以下日本代表監督をしている森山佳郎さんの言葉です。

強い意志や意欲を持って努力を続ければ大きなものが動くという意味が込められています。

サッカーの試合で勝

つためには戦術や個人の技術というのは必要です。しかし、私は、それ以前に気持ちの面が一番大切だと思っています。

チームの練習では、「自ら考え、行動する」ということをテーマに子どもたちと接しています。入ったばかりの時は、自分で決断出来ず、周りに意見を言えなかった子どもも2年経過すると、自分の意見を他の人に伝えられるようになります。

子どもたちがチームのために何をすればよいか、チームが勝つために何が足りないかを考え計画し、それを実行しながら他の選手にも伝えることで、チーム全体で意識を共有しています。

サッカーの技術はもちろんですが、そういった気持ちの部分も伝えながら、選手も指導者も成長していきます。

私たちの活動を通して地域の方々が少しでも元気になるように、応援し

ます。まだまだ活動歴は短い少年団ですが、応援してくれる方の記憶に残るような活動をしていきたいです。

一緒にサッカーをしてみたいという方は、毎週火・木・金曜日に大崎小学校の校庭で練習しています。ぜひ見学にいらしてください。練習は午後5時〜7時。



スポーツ少年団交歓大会にて

編集後記

今年の元旦は、近年にないきれいな日の出でした。

ところが、何日もしないうちに、新型コロナウイルスの感染拡大しています。繰り返し起きる流行の波を教訓に自分の事として取り組まなければなりません。オミクロン株は重症化しないと言われていますが、高齢者や基礎疾患のある人には特に注意が必要で、お互いを思いやる気持ちで生活したいものです。

今後とも住民の皆様のご意見をお聞かせ下さい。

(上原 正一)

議会広報広聴常任委員会

- 委員長 平田 慎一
- 副委員長 上原 正一
- 委員 小野 光夫
- 委員 宮本 昭一
- 委員 諸木 悦朗
- 委員 富重 幸博

発行責任者

大崎町議会議長 神崎 文男